

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10	1		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	2		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	2		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6	6		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 自宅や、施設・入院先などに管理者や計画作成担当者が伺い、本人・家族より希望や生活歴などの情報を得て、実際に生活の場を確認することで、必要な環境を整え、申し送りや連絡ノート・アセスメントシート等用い、情報共有を行っている。
- ・ 日常の言動・行動・様子を記録し、申し送りやケアカンファレンスにて、職員が共有し、支援や日常の気遣いに役立てている。
- ・ 接遇研修などに参加し、声かけや気遣いを学んでいる

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 共有された情報に対する理解に差があり、統一した支援が確実にはできていない。
- ・ 本人・家族の意思を確認しているが、言葉にできない方もおり、ニーズの把握までは行えていない。
- ・ 本人・家族・介護者の不安を受け止められるように、言葉かけや、傾聴を行っているが、相手の不安をなくすことまではできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ 利用者ごとに担当者を決め、利用後 1 ヶ月以内に、ケアカンファレンスを行う。
- ・ 本人・家族・介護者の言動などを記録に残し、情報共有を行うことで、相手の不安を知り、気遣いや支援に生かせるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	3	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8	3	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	6	2	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		8	3	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">「～したいから、こういうことをしていきたい」という希望や不安を聞き、また表情などで推測し、情報共有を行っている。介護支援専門員を中心に、毎月ケアカンファレンスを開催し、職員が関わって分かった事、気づいた事を発言し、次の対応に活かせるようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">一人ひとりの目標やゴールを把握しておらず、取組の徹底ができていない。ミーティング時、知識・情報収集不足のため、新しい提案ができず、発言不足や、曖昧な発言になることがある。聞き手になっている場合もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">利用者ごとに担当者を決める。担当者が中心となって、当面の目標「～したい」を目指した取組を行う。ミーティングの際は、担当者が中心になり、受け持ちの利用者についての情報をまとめ、振り返りを行い、次の対応へ行かせるよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?			7	5	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7	5		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		12			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 支援の中で表情や言動を観察し、行動や体調・感情の変化に注意し、変化があればリーダーや看護師に報告を行い、記録や申し送り・ミーティングにて情報の共有が行われている。その情報を元に、本人の状況に合わせた基礎的な介護を行うことができている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 情報の共有や記録不足から各利用者様の理解に差がある。 気持ちや体調の変化に即時的な対応が、全職員が必ずしも行えているとはいえない。 以前の暮らし方が 10 個以上わかっている方と、わからない方がいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 気がついたことや、本人の通常の行動や言動を、記録に出来るだけ残す。それをまとめ、ミーティングにて話し合うように努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	7	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	2	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	5	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	5	2	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 生活スタイル・人間関係等を理解できるように、家族・利用者などから情報収集（生活背景・生活スタイル・人間関係・現状）を行い、情報共有を図っている。
- 近隣の学校の運動会や文化祭に参加し、日常の挨拶をしっかりと行っている。
- 地域の方を呼んでイベントを行うことや、ボランティア・学生の受け入れを行っている。
- 必要に応じて民生委員や長寿安心センター・市等と情報共有を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- プライベートな部分に接触する可能性が高く、聞けないことも多い事や、本人の事について、家族もよく分かっていないことがあり、これまでの生活スタイル・人間関係等がわからない方がいる。
- 地域外から来た方や、地域付き合いが殆ど無かった方の、関係が切れないように支援できていない。
- 事業所に直接、接していない時間（自宅など）の様子が、把握仕切れていない方がいる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 生活スタイル・人間関係等や、事業所が直接接していない時間の把握が行えるように、ご家族と積極的にお話を行い、わかったことは記録に残す。
- 近隣の地域資源の発掘に努め、周知する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	3	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	1		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	10	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	10	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">台風などの災害や、家族の体調不良などの不意な事態や、ニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」を提供している。終了時間の調整や、「通い」の前日に電話にて、明日は「通い」であることを連絡するなど、柔軟な支援を行っている。表情・言動や行動の観察を行い、必要に応じてバイタルチェックを行い、変化に気がついたものは、記録に残し、当日のリーダーに報告し、リーダーから申し送りやミーティング等で、記録情報共有が行えるように努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">気がついたことや、行った支援の詳細が記録に残されていないことや、申し送りから漏れることがある。地域資源を使っでの支援がほぼ行えていない。ミーティングなど話し合いに参加できていない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">記録を書く際は、「～行きたい」「～したい」などの希望や、その他の記録もその時の本人の様子・言動等を、より具体的に記入するように努める。ミーティング時、担当者が受け持ちの利用者について報告し、他の職員からの意見を求め、発信する。近隣の地域資源の発掘に努め、周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	5	3	3	1 2
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	5	6	1 2
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		9	1	2	1 2
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	8		2	1 2

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 近隣の学校の運動会・文化祭の参加、町内会の行事の参加や、ボランティアや学生が来られ、レクリエーションなど行うことがある。 消防訓練時など、町内会などの地域の協力を得ている。 病院や、訪問看護等、必要に応じて会議を行い、すぐ連絡を取れる体制ができている。 自治体や地域包括支援センターとの会議は、施設長、ケアマネージャー中心に行われており、変更などあれば、申し送りがあり、情報共有が行われている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 施設長、ケアマネージャー中心に行われており、介護職員が自治体や地域包括支援センターとの会議に参加することが少ない。 登録者以外の高齢者の方々が来られることが少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 自治体や地域包括支援センター等との会議は担当者が行うが、全職員が会議録を見て、把握できるように努める。 継続して地域のイベントに積極的に参加し、交流を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

7. 運営

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		7	3	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	2		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	3	6	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 月に一度の全体会に、社長や部長が参加されており、意見を述べる機会がある。 運営推進会議にて地域の方や家族より、意見や苦情を頂き、反映している。 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を頂けるよう、コミュニケーションを図り、直接言いにくい場合は文書で伝えていただくことができるよう目安箱を設置している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の方の行事に積極的に参加しているが、協働した取り組みはできていない。 意見や苦情は、管理者より報告を受けて知る事が多く、自ら深く考えていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 介護職員が運営推進会議に参加する機会を作る。 定期的に苦情についての研修を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	4	2	1	1 2
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	3	1	1 2
③	地域連絡会に参加していますか				1 2	1 2
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	4	2	1 2

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 月一回、全体会にて職員が持ち回りで、研修を行い、ほとんどの職員が参加している。 ・ 職場内にて介護技術のスキルアップ研修が行われている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連絡会への参加ができていない。 ・ 自主的な参加は、参加していない。または各職員で偏りがある。 ・ リスクマネジメントについての知識が乏しい。又は知ってはいるが、取組はあまりできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連絡会の参加の機会を作る、または会議内容を職員に周知する。 ・ リスクマネジメントについての研修を行う。 ・ 自ら学びたい研修を調べ、職員一人ひとりが参加を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 宮崎・宮原・山下・上村・野崎・小川・桑畑・八重倉・加治佐・片平・山之内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	1	10	1		12
②	虐待は行われていない	8	3	1		12
③	プライバシーが守られている	6	6			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	6	5	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	4	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報等のマニュアルが作成されており、勉強会・研修を行なっている。 記録物の持ち出しやカルテ等の保管場所（鍵付き）を決め管理を行っている。 希望に合わせて、同姓支援を行うなどのプライバシーに配慮した介護を行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度を、利用されている方がおらず、制度の内容を把握していない。 身体拘束に関しては職員間で知識差があり、知らず知らずに、言葉かけや、声の音量などが、相手や周りに拘束感を与えることがある。 トイレ時など、他の人に聞こえる大きさと、言葉かけを行う事がある為、プライバシーが全て守られているとはいえない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度についての研修を行う。 深く身体拘束について学べるように努める。 	